



**ジョルダン**

**ジョルダン株式会社**

2020年9月期決算 事業内容・展開について

2020年11月13日

## イベント概要

---

[企業名]	ジョルダン株式会社
[企業 ID]	3710
[イベント言語]	JPN
[イベント種類]	決算説明会
[イベント名]	2020 年 9 月期決算 事業内容・展開について
[決算期]	2020 年度 通期
[日程]	2020 年 11 月 13 日
[ページ数]	32
[時間]	13:30 – 14:09 (合計：39 分、登壇：31 分、質疑応答：8 分)
[開催場所]	103-0026 東京都中央区日本橋兜町 3-3 兜町平和ビル 2 階 第 2 セミナールーム (日本証券アナリスト協会主催)
[会場面積]	145 m <sup>2</sup>
[出席人数]	25 名
[登壇者]	2 名 代表取締役社長 佐藤 俊和 (以下、佐藤) 執行役員 経営企画室長 岩田 一輝 (以下、岩田)

---

### サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptasia.com

## 登壇

**司会：**皆様、こんにちは。定刻となりましたので、ただ今から、ジョルダン株式会社様の IR ミーティングを開催いたします。最初に会社からお迎えしているお二方をご紹介します。代表取締役社長、佐藤俊和様。執行役員経営企画室長、岩田一輝様。

本日は、まず佐藤社長様からお話をうかがいまして、その会社様からのご説明が終わりましたら質疑応答の時間を設けさせていただきます。それでは、佐藤様よろしくお願いたします。

## 佐藤の関心 時代は動く

### COVID-19が猛威 ジョルダンの対応

#### ジョルダンの対応

- 2/25  
テレワーク、時差通勤に対応
- 4/1  
原則、テレワークに移行
- 6/1  
週3出社、週2在宅  
(コアタイム10:30-12:00は維持)
- 7/13  
週3出社日も在宅可とする  
スマホ内線化の実験、全社員に
- 10/23  
PBXクラウド化

#### 全国の動き

- 4/7  
緊急事態宣言発令
- 5/25  
緊急事態宣言解除
- 7/4  
都知事、都民へ不要不急の都外への  
移動自粛を要請
- 9/11  
都知事、都民へ不要不急の都外への  
移動自粛を解除
- 10/1  
Go To トラベルキャンペーンに  
東京都追加



2020年9月期決算 事業内容・展開について-----佐藤の関心 時代は動く

3

**佐藤：**佐藤です。本日は、どうもご出席ありがとうございます。昨日あたりからまた、第3波という話が出てきてうっとうしいですけれども、コロナウイルスでジョルダンはどんなことをやってきたかを、初めに説明したいと思います。

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



2月下旬に全員テレワークで対応できるような、セキュリティー関係ちょっとありますので、そこが全員にやらせるのが大変でしたけれど、そういう環境を作りまして、本来は9時からということだったけれども、10時半からの時差通勤ありというかたちで始めました。

世界各国でロックダウンが始まりまして、東京もかなりやばくなってきたなと思ひまして、われわれは4月1日から原則テレワークと。もう出社禁止のようなかたちに動き始めました。

例の非常事態宣言の間はそれを続けまして、非常事態宣言が明けてから6月1日からは週3は出社と。週2は在宅も可という時間帯は10時半からということで、遅らせたまま移行しましたけれども、その後、第2波の可能性が出てきて200人を超えるような状態になってきましたので、出社は強くないと。在宅も可という具合に変えて、今日に至っています。

ただ、この間に、われわれなりに、実はいろんな実験をやっている。電話交換機のクラウド化というのができまして、われわれも申し込んで、いろいろ社内調整で全社的にクラウド化まで移行したのはごく最近なのですけれども。個人の携帯も、実はアプリを入れることによって内線のような使い方ができるようになっています。

03というかたちで電話した時に、今現在ちょっと3月に実は志木にオフィスを一つ借りまして、最悪東京がロックダウンした時に志木で動けるようにしようと。そっちのほうの人間で事務周りとかおりましたもので、そんな環境設定にしまして。そこでクラウドPBXを入れながら今やっています。早い話が全面的に社内クラウド化できましたので、在宅でやる人がいたとしてもHUBに端末を突っ込めば、普通に東京にいるようなかたちでやれるところまでいっています。

スマホのクラウド化が、今一つちょっと音質に問題がありまして。ただ、そこから外部の回線でも出ることのできるのですけれど、ちょっと音質的に問題があるので社内用途ということで使っています。

---

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



# 佐藤の関心 時代は動く

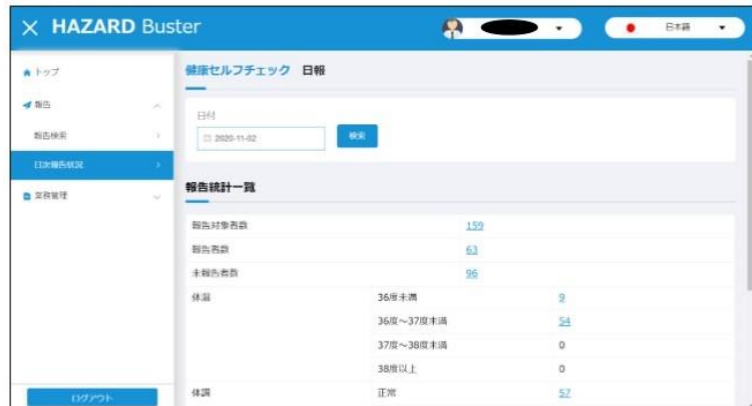
## COVID-19が猛威 ジョルダンの対応

スマホ、位置情報を利用し、新たなサービスへ  
5/18 「コロナ対応 HAZARD Buster (ハザードバスター)」の提供開始

<アプリ画面>



<管理画面>



2020年9月期決算 事業内容・展開について-----佐藤の関心 時代は動く

4

それに合わせながら、HAZARD Buster という、これはもともと上海に支社を作った時に、日系企業向けにいろいろ仕事をしている会社だったわけですけど。位置情報に関わる仕事をやっていまして、中国は実は位置情報の取得が非常に難しいところがありまして、ある面でGPSは国家機密みたいなものですから。

それなりの資格がないと正しい、まあ地図がだいぶん歪んでいると思えばいいのですかね。歪んだ地図を皆さん見ているので、GPSを拾ったとしても実際の場所との相関関係がうまく作れないと、使い物にならないということがありまして。日系企業向けに座標変換テーブルを入手して、いろんなことをやっておりましたので、中国国内においては実は正しくGPSが取れるような環境を持っているのです。

それでHAZARD Busterという緊急時でも位置情報を取得できるというサービスを立ち上げて、現場のほうは世界中どこでも拾えるというのが自慢で、商社とかそんなところに一生懸命売っていたわけです。頑張って展開していたわけですけど、中国以外はだいたいGoogleで拾えます。中国だけはGoogleも拾えないということがありまして。そのアプリがありましたので、それをちょっ

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

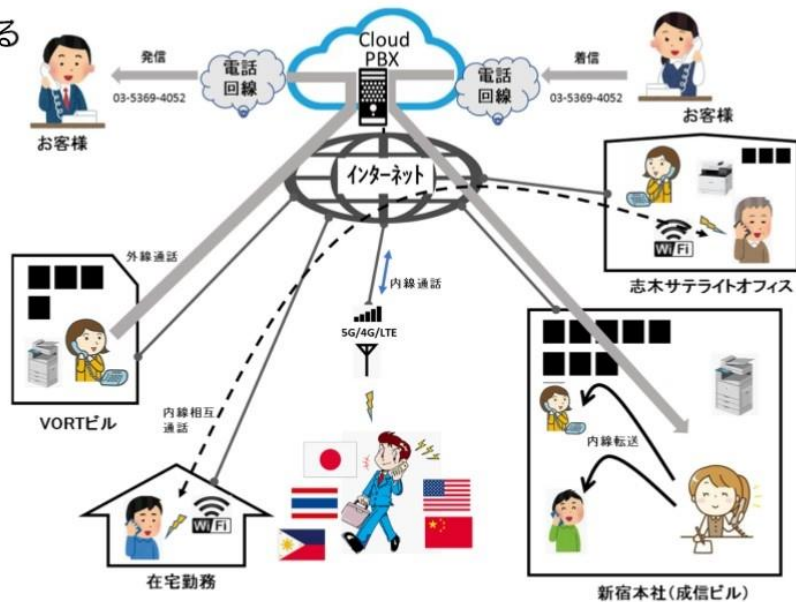


と日本国内で位置情報をうまく取得するのを合わせながら、道具で使おうということを始めまして、出勤管理とかを簡単にできるような道具を作って、この夏運用していました。

## 佐藤の関心 時代は動く

### COVID-19が猛威 ジョルダンの対応

働き方が大きく変わる  
クラウドPBX



ジョルダン本社、VORTビル、志木サテライトオフィス、在宅でスマホを内線化



2020年9月期決算 事業内容・展開について-----佐藤の関心 時代は動く

5

先ほど話しましたクラウド PBX のイメージですけれど、ある電話番号にかけた時に端末のどれと、誰さんの携帯を同時に鳴らすとか。本当にトポロジカルに分散できるというのがだいぶ違うという、そんな感じで今やっています、これも一つの売り物にしていこうと今考えています。

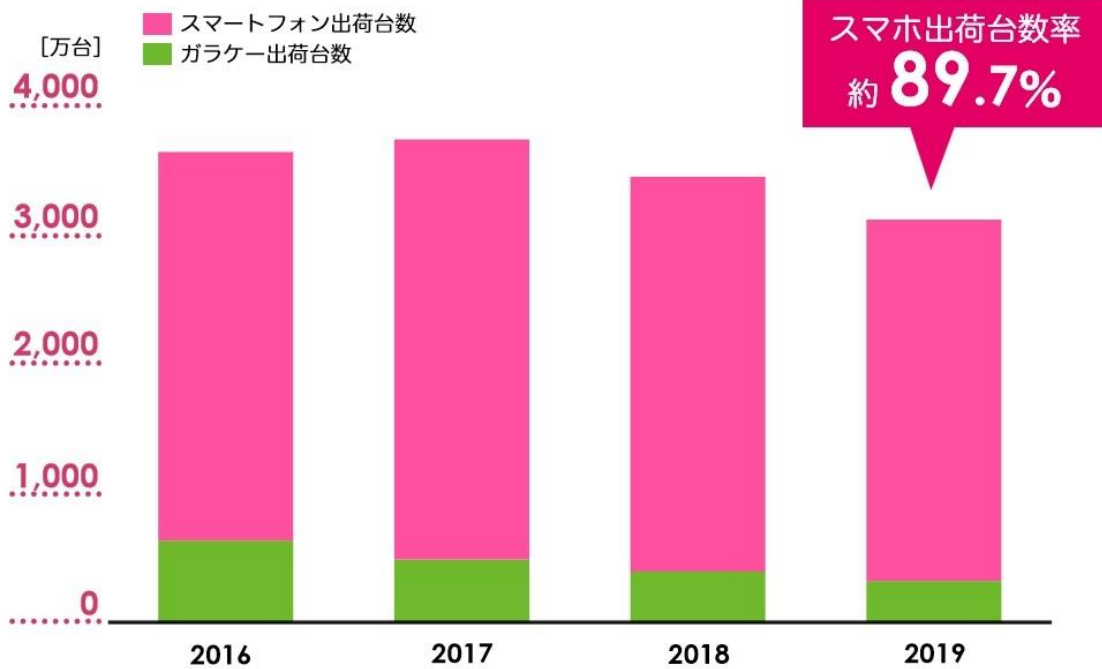
#### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



# ガラケーからスマホへ

MM総研調べを元に  
当社で作成



それで、いつものようにガラケーからスマホへというグラフをずっとこの間出してきましたけれど。

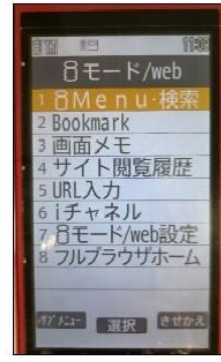
## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

# ガラケーからスマホへ

## ガラケーが消える

1993年 NTTドコモ、初のデジタル方式（PDC）携帯電話サービス開始



ドコモ 「FOMA」と「iモード」のサービスを2026年3月31日で終了  
au ガラケー、2022年3月をもってサービス終了  
ソフトバンク 3Gサービスを2024年1月下旬に終了



2020年9月期決算 事業内容・展開について-----ガラケーからスマホへ

7

ガラケーがあと2年でいよいよ終末の時期になっていくわけですが、こんな感じの出荷状況になっています。本当にガラケーが消えるところまでいってしまったと。あと2年です。それが今の状態です。

### サポート

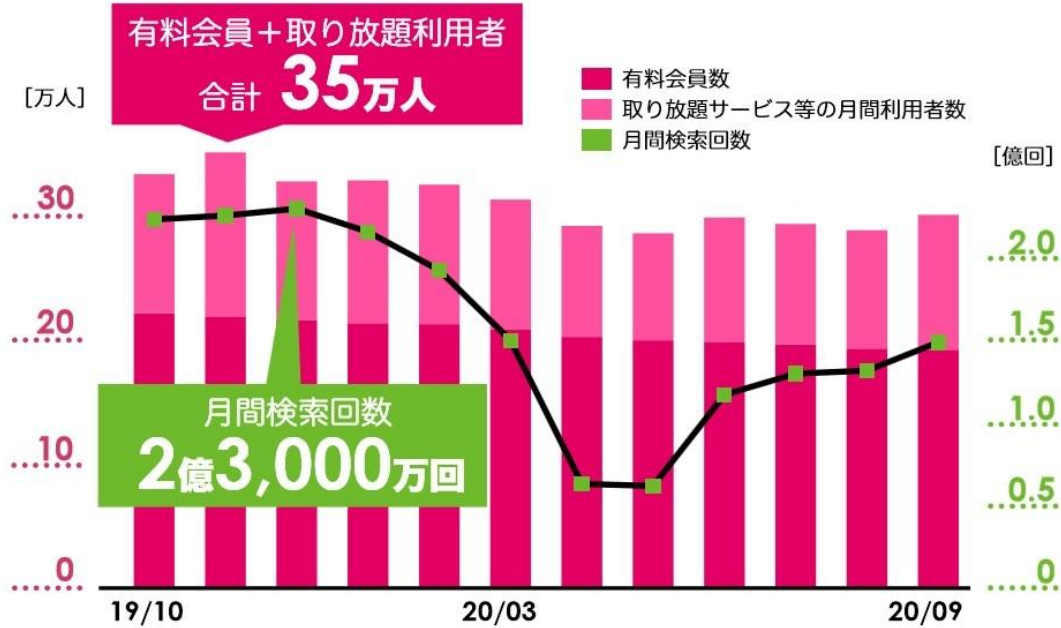
日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com





# ジョルダン近況 乗換案内

## 乗換案内 会員数・検索回数



2020年9月期決算 事業内容・展開について———ジョルダン近況

8

乗換案内の検索数、有料版取り放題まで含めた有料版の会員数のグラフも、何年か前からずっと出してやっていますけれど。ちょっと検索数のグラフは緑の点と黒い線で結んでいるグラフで、やはり4月、5月は7割から8割減までいったということですか。皆さん移動しなくなった。昨今になってだいぶ戻ってはきましたけれど、昔の検索数まではいっていません。7割くらいですか、今。それが、意外と広告収入も結構ありますので、結構数字の上では今期は厳しい状態で動いたということがあります。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



# ジョルダン近況 デジタルチケット

## 主なモバイルチケット

9事業者、29券種 稼働中（～2020/9時点）



2020年9月期決算 事業内容・展開について-----ジョルダン近況

9

そういう流れの中で、会社の基本的な作戦としては、前から始めている Masabi というロンドンのデジタルチケットの会社との提携による、モバイルチケットの販売と。これはコロナと意外と実は合っているところがありまして、とにかく日本は Suica の文化圏ですので、もともとはインバウンドに向けて周遊券みたいなものを売っていこうと。1日券みたいなものを売っていこうということから始めていったわけですが、それを国内向けにいろいろ今載せ始めています。

現状 9 事業者 29 券種と。昨今の例で言うと一番話題性として大きかったのは、伊予鉄グループが採用してくれたと。空港から松山ですか、伊予鉄ですから。そこまでの空港バスのチケットがモバイルで買えて、Masabi の画面で見せるということで乗れると。かなり事業者が今増えてきまして、とにかく今どうあれ猛烈に増やそうとして、まだまだ増えていくと思います。

実際使ってみると、チケットをアクティベートという瞬間にどこでアクティベートするかが分かるわけです。だいぶマーケティングデータが拾えてくるわけですが、意外とびっくりしたのは飛行機に乗る前に皆さん買われていると。では、同じような話を各空港に全部持っていこうということで、中は一生懸命動いていますけれど、そんなかたちです。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



それから大阪は、コロナ対応の一環としてチケットレスということと一緒に担いで動いてくれようとして、今いろいろやっているところです。そのあと協議会にわれわれも入りましていろいろやっています。まだまだ額は小さいですけど、ちょっと頑張ってこれが収益の取れるところまで持っていったらという思いで今やっています。

## ジョルダン近況 デジタルチケット

### モバイルチケット展開

<モバイルチケット販売実績> (～2020/9時点)



JORUDAN

10

今現在どの辺をやっているかというマップ、日本地図に書いていますけれど、これをばーっとバスを増やしていったような勢いで、全国に増やすことができないかなと思って、これが一つの大きな次のビジネスになっていくという思いです。

似たようなものは、われわれが立ち上げるJ MaaS という看板と一緒に、電通さんとか野村総研さんと一緒に自治体と動いてということをしていろいろやっています。

小田急さんが MaaS Japan というのをやられていたり、my route という似たようなプロジェクトがあったりしてはいますが、セキュリティ担保がわれわれのはできているので、それなりの評価は得ていると思います。

ドアで、QR コードで一言で入ると言っても、エアラインのような一つの座席が1人だったらバッティング起こらないですけど、大量に人が入る公共交通の場合、コピーしたもので入っても

#### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

SCRIPTS  
Asia's Meetings, Globally

なかなか分からないと。われわれは、そこはしっかりしているということは、やがてバリデータとかの端末にかざすだけとか、そういう動きに入って。本当はもうちょっと早くいろいろ見せられるかなと思ったのですが、なかなかコロナ禍で、鉄道会社さんも投資がちょっと厳しいようなところが少しありまして、延びてはいますけれどその流れを加速できていると思っています。

なおかつ、バリデータという端末でクレジットカードのワイヤレス決済ができるように、海外はもう始まっているのです。そうすると Suica を持たずに、自分のクレジットカードで入って出られると。そういうインフラ的なものが世界的には動き始めている。われわれとしても Suica との共存を図りながら、そういう主にインバウンドを軸にと思っています。ただ、残念ながらインバウンドもなかなか、このコロナ禍で鈍ってはおりますけれど、大きな流れとしてはそういう方向に持っていけるとしています。

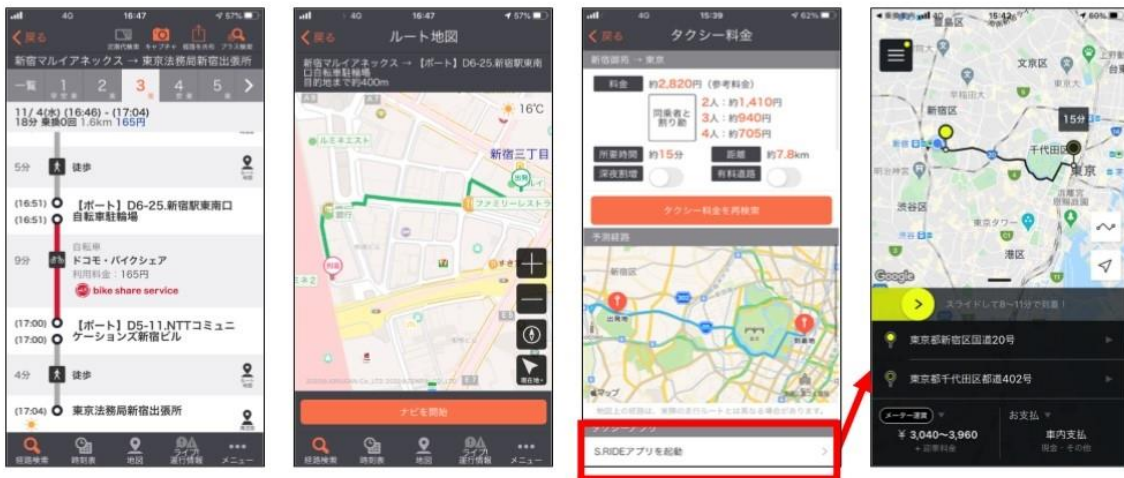
## ジョルダン近況 乗換案内

### アプリ

マルチモーダルに対応  
バイクシェア、タクシー等との連携

<ドコモバイクシェア>

<S.RIDE>



乗換案内は、とにかくマルチモーダルに対応しようということで、ドコモのバイクシェアさんをつないだり、タクシーの S.RIDE さんをつないだりということは始まっていますけれど。ただ、残念ながらシームレスにつながるところまでは、なかなかまだいかないので、本当にユーザーさんの利便性は今一つかなと思ひまして。昨今いろいろコインでやり取りするとか技術的なやり方はありま

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



すので、そういうものでシームレスに行くようなかたちに持っていかれたらという思いで今、とりあえずマルチモーダルに対応しようとやっています。

## ジョルダン近況 乗換案内

### バスはさらに拡大中

系統数

30,617系統

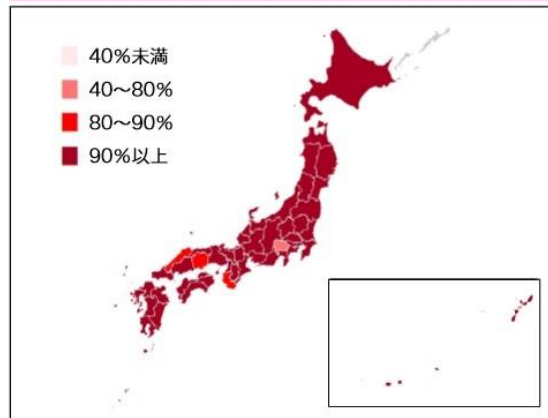
路線バス : 24,820系統  
コミュニティバス : 5,797系統

対応会社数

1,076社・自治体

路線バス : 388社  
コミュニティバス : 688自治体

カバー率（系統数：路線バス）



### 主要路線バスは残り10社 鋭意交渉中

それからバスは相変わらず拡大中で、だいたい全国の9割くらいまではいけたかなと。なかなかまだインターフェースをもうちょっと直すべきところはいっぱいあるのですけれど。やはり9割のバスがサポートされたということは大きなことで。ただ、やっぱり例えば市役所とか、いっぱいそういうバス停があって、その辺のインターフェース、例えばなんとか海岸という、海岸もいっぱいあるその後に地名かなんかを入れると特定されるのですけれど。そういうユーザーのインターフェースがなかなか分かりにくかったりします。そこを現場に話していますけれど、とにかくほとんどのバスが入り始めたこと。

#### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

# ジョルダン近況 HUB

## 公共交通HUBシステム

【掲載バス会社】  
全455社・自治体

- ・十勝バス
- ・北海道中央バス
- ・岩手県北バス
- ・会津乗合自動車
- ・茨城交通
- ・関東自動車
- ・群馬バス
- ・西武観光バス
- ・JRバス関東
- ・西日本ジェイアールバス株式会社
- ・北九州市営バス
- ・みちのり高速バス 等
- ・網走バス
- ・南部バス
- ・福島交通
- ・磐梯東都バス
- ・那須町観光協会
- ・日本中央バス
- ・関越交通
- ・上信電鉄

<公共交通HUBシステムDL画面>



2020年9月期決算 事業内容・展開について-----ジョルダン近況

13

それから HUB システムということで、オープンデータを集めるというか、データを一般化して配信するシステムを作りたいと思うので、われわれがやったり、オープンデータをすでにやっているところのデータをいただいて配信したりとか。若干今までやっているところとぶつかるということはあるのですが、猛烈な勢いでバスデータの配信も作り始めていて。これは、やがてバスの時刻表だけでなく位置情報とか、公共交通の遅れ情報みたいなインターフェース、そういうものを一括してやれるようなところに、そういうサーバーができる手伝いをジョルダンがやるということですかね。そういう流れでやろうとして、今一生懸命やっております。

インターフェースはだいぶ良くしたのですけれども、今までやっているものに国交省さんの応援もあって、また追加したところがありまして。その辺が一段落したところでインターフェースをもっと使いやすいのにしようと、今やっております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



# ジョルダン近況 法人

## 法人サービス展開

交通事業者、自治体向けソリューションの提供

### 【MovEasy導入実績】(2019～)

福岡市交通局  
全但バス  
大阪シティバスBRT  
北海道中央バス  
バスどこ大分  
京王電鉄（バス検索対応）

### <全但バス「Z-Navi」>



### <大阪国際空港「ITAMI ACCESSMOOTHIE」>

### 【乗換案内Visit導入実績】(2019～)

関西国際空港  
四国ツーリズム創造機構  
大阪府国際交流財団  
大阪国際空港



2020年9月期決算 事業内容・展開について———ジョルダン近況

14

それから、法人に関しては交通事業者、自治体向けソリューションは相変わらず拡大していますけれど。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



# ジョルダン近況 法人

## サテライトオフィスシミュレーター

<シミュレーション画面>



<振り分け画面>



主にコロナ禍で何個か実はプロジェクトが浮かんでいまして、今月発表予定というか、本当はもう今日辺りには発表の予定だったのが、最終段階でちょっと遅れていますけれど。サテライトオフィスシミュレーターというのを作りまして、これは社員の住所が全部あれば、もしオフィスをここに作った場合に定期代の総額がいくらになるとか、そういうシミュレーションができるというものです。

やはりコロナ禍で、在宅がどうなるか、サテライトがどうなるか、いろいろあると思いますけれど、コスト面でどういう具合に配置すれば一番効果的とか。われわれも志木にサテライトを作って、それから全部新宿に偏るのをやめて高田馬場に一部移そうなんていうことを今やっていますけれど。そういった場合に、無条件にやった場合にどのくらい交通費が浮いて、全員の通勤時間が変わるのかとか、ということがすんなりとできるようなものです。定期代、バスまで入ってきましたので、バス、自動車代の精算までできますので、実は要素技術的にはもう作っていたものですが、それを活用してこういう商品を作っています。

もうちょっと、まだ何個かコロナで広告費が下がったというだけじゃなくて、もっと積極的に攻めていくものということをやっております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



# ジョルダン近況 Jorudan Style

## バスロケーションシステム等

箱根登山バス、長野県、長電バス、アルピコ交通、松本市、長野市で運用中

<ジョルダンバスロケーションシステムイメージ>



<Jorudan Style 新規採用自治体・事業者>

(2019/10~)

- 「ひょうごe-県民」(兵庫県)
- 「KANSAI THRU PASS」(スルっとKANSAI)
- 「KYO-DENT」(大学コンソーシアム京都)
- 「K.G x Hyogo」(関西学院大学)
- 「箱根交通情報」(小田急箱根ホールディングス)
- 「HAKONE INFOVISION」(小田急箱根ホールディングス)

それから、バスロケのシステムも相変わらず増えていまして、主に小田急さんの箱根登山バスが結構第1段階終わって第2段階、いろんな話が出ているようです。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

# ジョルダン近況 Jorudan Style

## スマートシティへと

<顔認証イメージ>



<ユーカリが丘コミュニティバス>



もう一つ、昨今モバイルチケットで、例えば今週か先週か、埼玉高速鉄道で実証実験をやる時に、話題のモバイルチケットベースでいろいろ動けるということをやりましたけれど。

その前の週に今度は千葉県ユーカリが丘で、顔認証で入るというパナソニックの顔認証と、われわれの乗換案内の技術を活かしてやったので、今実証実験始まったところですけど。イベントが先週ありましたけれど、結局は日本独自で言うと、顔認証というのは結構それなりに力を入れているのです。

ただ、実際に運用するとした場合に、相当のスピードなり経路検索と連動した動きをすると、非常に速やかになるということがありまして、そういうのでインフラの一つとして、顔認証を今頑張っております。これはパナソニックさんの顔認証の技術と、われわれの乗換案内およびエッジの技術を合わせて今やっているものですけど、こんなことをっております。

だいたいジョルダンとしてはこんな感じで、いろんなことを乗換案内でやって、ここからは関連会社の話になりますので、岩田とバトンタッチしながら発表を続けたいと思います。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

# ジョルダン近況 グループ

## イーツアー

## コンパスティビー

### <イーツアー>

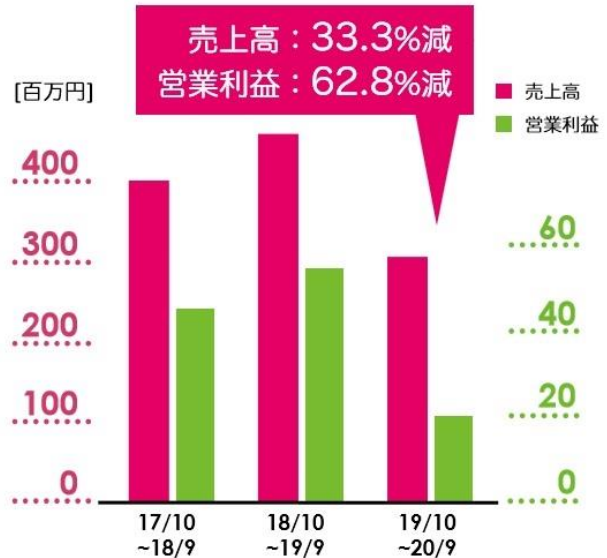


### <売上高/営業利益>

項目	18/10 ~ 19/09	19/10 ~ 20/09	増加額	増加率
売上高	426	152	△273	△64.2%
営業利益	△87	△49	37	-

[金額単位：百万円]

### <売上高/営業利益>



2020年9月期決算 事業内容・展開について———ジョルダン近況

18

岩田：執行役員経営企画室長の岩田と申します。ここから先、グループ会社の主な連結子会社と、経営成績について私からご説明申し上げます。

まず、イーツアーで、こちらは主に海外旅行の取り扱いなどを行っている会社でございます。書きましましたとおり、コロナの影響で海外旅行する人がほぼいないという状況になりましたので。お手元の資料ではなんとか見えると思いますが、予約を停止するようなところまで、今一部再開していますが、サイトを止めるところまでいって。

結果、2019年10月～2020年9月で売上高1億5,000万円ぐらいということで、これもほとんどが上期、3月、2月ぐらいまでの数字ですので、それ以降は、ほとんど前年と比べると99%減というような数字になるような月が続いています。そういった状況なので、後ほど出てきますが、売上高に関してはかなり減少の影響となっています。

一方で、営業利益については、もともとその前の期からあまり良い状況ではなかったことも含めて、今利益なんとかコストを減らして、将来に備えて運営だけは続けられる状態にするということも含めて、コストの削減に努めているという状況でございます。ですので、ちょうど前年対だと少し損失を削ったというような推移になっております。

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



右側コンパスティビーで、こちらも後に出てきますが、主に乗換案内の広告の販売などを行っている子会社でございます。こちらは先ほど佐藤の説明でもありましたように、特にコロナで3月以降乗換案内の検索数が減少していることと。もともと乗換案内に広告を出すということなので、例えば旅行会社とか鉄道会社とか航空会社とか、あるいは商業施設とか、そういったところのクライアントさんがもともと多いということもありまして、かなり打撃を受けたという状況でございます。

前年と比べると売上高が3分の2ぐらいになって、利益は半分以上減ったという感じですが、これも主に下期にかなり減ってという感じの推移になっております。

## ジョルダン近況 グループ

### 悟空出版

7月以降方針転換  
ICTを軸に

<悟空出版 新刊>

<売上高/営業利益>

項目	18/10 ~ 19/09	19/10 ~ 20/09	増加額	増加率
売上高	97	31	△65	△67.8%
営業利益	△10	△27	△16	—

[金額単位：百万円]



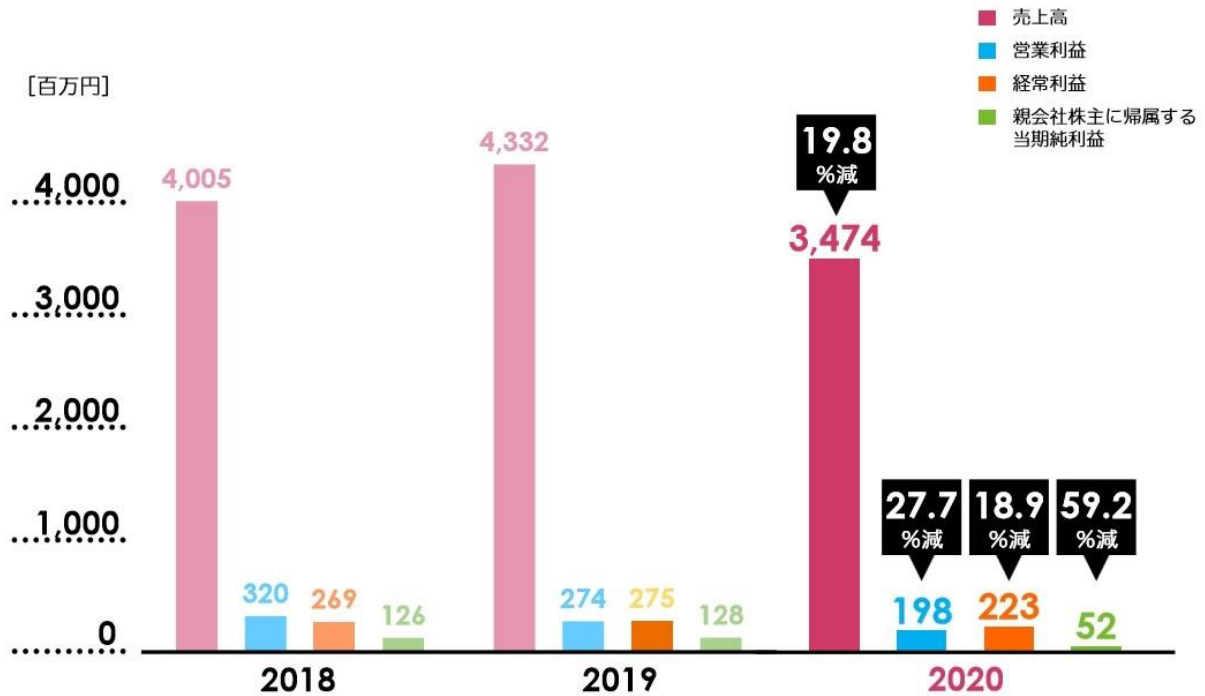
次が悟空出版で、こちらもコロナの影響もありつつ、そうでない影響もありつつという感じなのですが、売上高が減少してあまり順調に推移していないという状況になっておりましたので、今、7月以降少し方針を変更して、ジョルダン本体のICT関係、ジョルダン本体の事業と連動するような出版の内容のものを今後出していくということで、少し方針を切り替えて。

最近右側にありますとおり、地方に住んで東京に通うコロナ時代の新しい暮らしということで、本業と連携して、事業の宣伝などにもつながるようなかたちの出版を進めていこうと、今やっています。

#### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

## 2020年9月期 経営成績



2020年9月期決算 事業内容・展開について ----- 2017年9月期 経営成績

20

ここから先が2020年9月期の経営成績ということで、数字に関しては昨日発表させていただいたとおりでございますけれども。売上高が34億7,400万円、営業利益が1億9,800万円、経常利益が2億2,300万円、当期純利益が5,200万円という数字になっております。

売上高は2割ぐらい減というかたちです。後ほど出てきますが、当期純利益に関してはかなり減少していますが、営業利益、経常利益についてはある程度のところで踏みとどまったというようなかたちかと思えます。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com





## 要約損益計算書

科目	前期		前期比		当期	
	金額	構成比	増減	増加率	金額	構成比
売上高	4,332	100.0%	△857	△19.8%	3,474	100.0%
売上総利益	1,734	40.0%	△228	△13.2%	1,506	43.4%
販管費	1,460	33.7%	△152	△10.5%	1,307	37.6%
営業利益	274	6.3%	△76	△27.7%	198	5.7%
営業外損益	0	0.0%	23	—	24	0.7%
経常利益	275	6.4%	△52	△18.9%	223	6.4%
特別損益	△8	△0.2%	△66	—	△75	△2.2%
税金等調整前当期純利益	266	6.2%	△118	△44.6%	147	4.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	128	3.0%	△75	△59.2%	52	1.5%

[百万円]



2020年9月期決算 事業内容・展開について 2020年9月期 経営成績

21

数字の内訳に関しては、全体的には売上が減ったというかたちではございます。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



## 製品・サービス別売上高比較

製品・サービス	前期		前期比		当期	
	金額	構成比	増減	増加率	金額	構成比
<b>乗換案内事業</b> ……………	<b>3,983</b>	<b>91.9%</b>	<b>△788</b>	<b>△19.8%</b>	<b>3,194</b>	<b>92.0%</b>
モバイル	716	16.6%	△45	△6.3%	671	19.3%
広告	439	10.1%	△136	△31.1%	302	8.7%
個人向け	53	1.2%	△8	△16.8%	44	1.3%
法人向け	1,217	28.1%	93	7.7%	1,311	37.8%
旅行	1,397	32.3%	△667	△47.8%	729	21.0%
グルメ	88	2.0%	△9	△11.2%	78	2.3%
他乗換	69	1.6%	△13	△19.2%	56	1.6%
<b>マルチメディア事業</b> …	<b>115</b>	<b>2.7%</b>	<b>△67</b>	<b>△58.6%</b>	<b>47</b>	<b>1.4%</b>
<b>その他</b> ……………	<b>233</b>	<b>5.4%</b>	<b>△1</b>	<b>△0.5%</b>	<b>231</b>	<b>6.6%</b>

[百万円]



2020年9月期決算 事業内容・展開について…………… 2020年9月期 経営成績

22

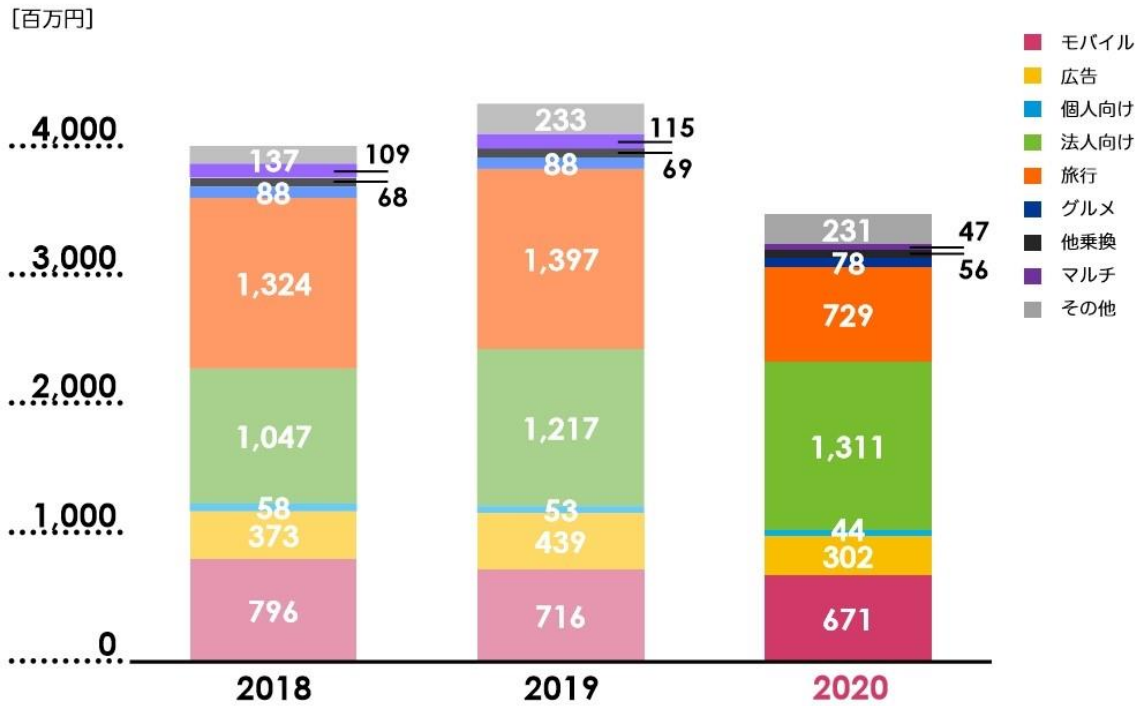
製品サービス別の売上高の比較で、先に売上の内訳をお話ししますが、まず乗換案内が減っています。特に旅行がすごく、先ほど申し上げましたが、海外旅行が下期はほとんどなくなるような感じで、国内に関してもご存じだと思いますが、かなり減少している状況に3月以降になっておまして。その影響で売上高としては7億円近く減少という数字になりました。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



## 製品・サービス別の状況



あとは先ほども少し触れましたが広告も、広告の需要も減っていますし乗換案内の検索回数も減っていますというところで、かなりマイナスになりましたという推移になっております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



# 変動要因

## 売上高

### 乗換案内事業

**旅行** 新型コロナウイルス感染症拡大による需要減

**広告** 検索回数減少・移動サービスへの広告需要減

**法人** 複数の大型案件の納品・検収

**マルチメディア事業** 出版関連の販売不振

## 利益

**営業利益** 乗換案内事業の売上高の減少  
全社費用の減少

**当期純利益** 投資有価証券売却益の減少  
投資有価証券評価損等の増加

要因、ちょっと繰り返しになりますが、旅行のところ、広告のところ、それから法人のところについては特に上期に、少し飛んでいます、すみません。24 ページのところ、法人は上期のところでも同じような話を書かせていただいています、大型の案件が入りました。

下期についてもサイネージとかバスロケとか、その辺の案件で納品が入ったものがありますので、法人はプラスで終わる、通期でも前年よりは上回って終わっています。

それ以外は、だいたい減少しているところが多いという感じです。

利益に関しては、まず営業利益に関しては、乗換案内事業の売上高が減ったところが大きいですが、全体的に言うと旅行に関して売上は減っていますが仕入れも減ったということで。そこまで利益に大きい影響ではない部分もありますが、広告などに関してはかなり利益に響いているというかたちになっています。

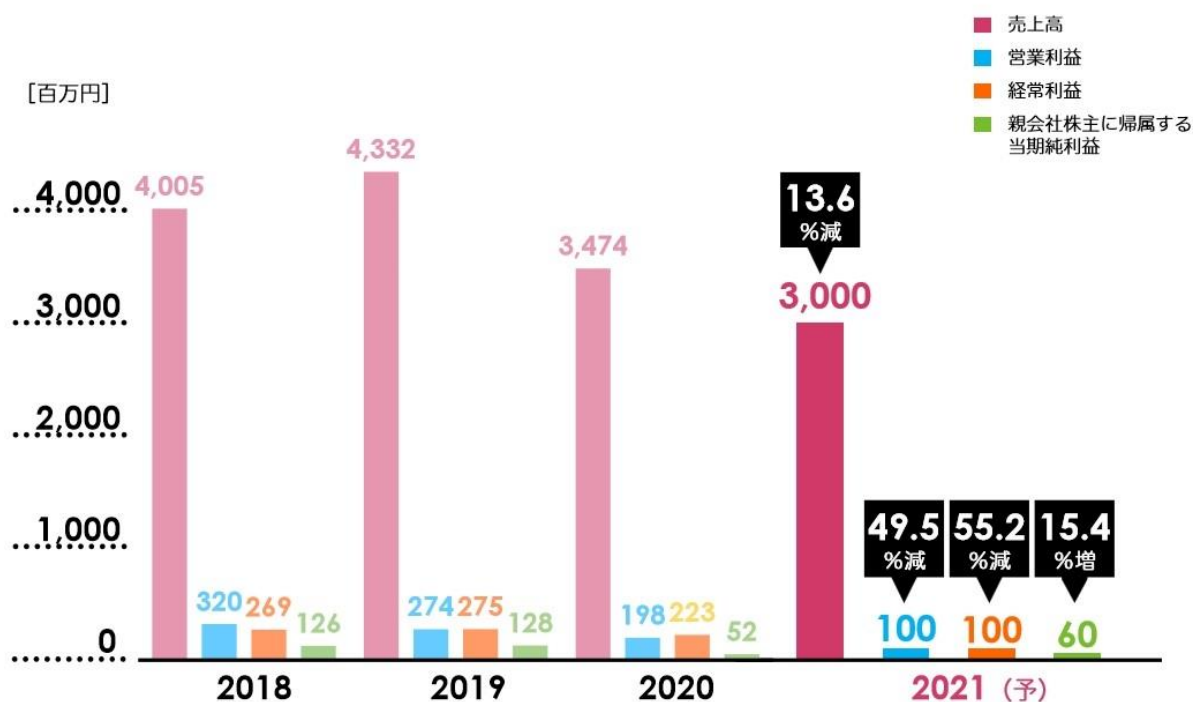
一方で全社費用の減少など、少し費用の削減には努めてまいりましたので、それで売上高 2 割減で、経常利益も 2 割減ぐらいで済んでいるというかたちです。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

当期純利益につきましては、昨年あった特別利益がなくなったということと、投資有価証券の評価損とか。少し、これも持っている株式で、その会社の業績があまり良くなっていないところがいくつかございまして、投資有価証券評価損などが膨らんだというところで、特別損失がかなり大きくなりましたので。それらの影響で当期純利益に関しては昨年の半分以下という数字になっております。

## 2021年9月期 業績見通し



一応、翌期の見通しで、2021年9月期の業績の見通しというところでお知らせさせていただいております。売上高が30億円、営業利益、経常利益が1億円、当期純利益が6,000万円を出しております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

## 製品・サービス別の見通し

製品・サービス	当期		当期比		次期	
	金額	構成比	増減	増加率	金額	構成比
<b>乗換案内事業</b> ……………	<b>3,194</b>	<b>92.0%</b>	<b>△434</b>	<b>△13.6%</b>	<b>2,760</b>	<b>92.0%</b>
モバイル	671	19.3%	△31	△4.7%	640	21.4%
広告	302	8.7%	△62	△20.7%	240	8.0%
個人向け	44	1.3%	△4	△10.2%	40	1.3%
法人向け	1,311	37.8%	9	0.6%	1,320	44.0%
旅行	729	21.0%	△359	△49.3%	370	12.3%
グルメ	78	2.3%	2	2.0%	80	2.7%
他乗換	56	1.6%	14	24.8%	70	2.3%
<b>マルチメディア事業</b> …	<b>47</b>	<b>1.4%</b>	<b>△17</b>	<b>△37.3%</b>	<b>30</b>	<b>1.0%</b>
<b>その他</b> ……………	<b>231</b>	<b>6.6%</b>	<b>△21</b>	<b>△9.4%</b>	<b>210</b>	<b>7.0%</b>

[百万円]



2020年9月期決算 事業内容・展開について----- 2020年9月期 業績見通し

26

内訳ですが、引き続き旅行の減少を見ております。9月決算ですので、もともとコロナの影響で減少したというのが主に下期に偏っておりますが、この状況が続いていますので。今期というか2021年9月期に関しては通期で効いてくる、ある程度回復する面もあるとは思いますが。特に海外旅行はまだちょっと先が見える状況ではございませんし、通期で効いてくるということがありますので、その辺を見込んで、旅行に関しては3億5,000万円のマイナスで見ております。

同様の傾向ですが、広告も10月以降まだ昨年のところには戻っていないという状況ですので、これが通期で効いてくることを考慮しております。

全体的にはそういった売上が減少するということを見込んでおります。その辺含めて、利益に関してはなんとか黒字は確保できるかなとは思っておりますが、あまり現時点では、なかなか苦しむところかなと思っております。

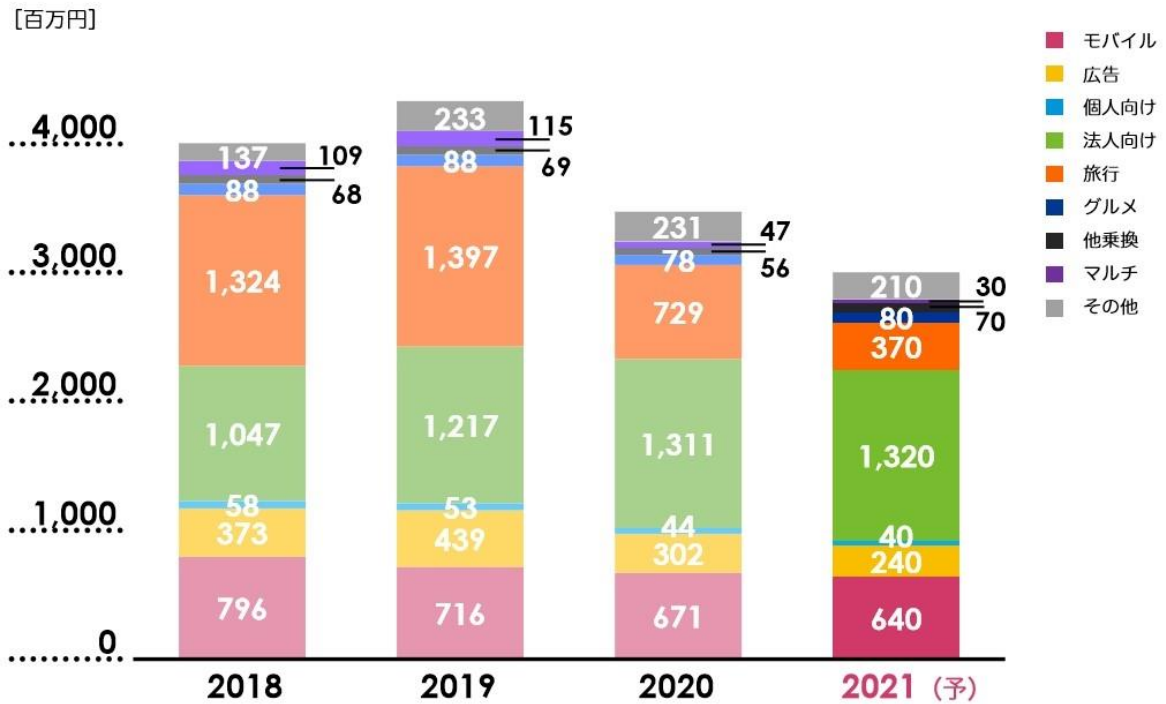
当期純利益については、特別損失はある程度前期に出しましたところもございますので、なんとか最終利益だけは前年と少しプラスぐらいで終われるかなと今のところ思っております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



## 製品・サービス別の見通し



2020年9月期決算 事業内容・展開について----- 2020年9月期 業績見通し

27

内訳としてはこういう感じです。

以上です。どうもありがとうございました。

司会：岩田様、ありがとうございました。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



## 質疑応答

---

**司会：** それでは、これから質疑応答に入ります。

**質問者：** すみません、匿名で。最初のパート、遅れてまいりましたのでごめんなさい。社長さんのいつものご見解のところですけど、ガラケーが消えるという部分なのですけど、さはさりながら、ガラケータイプのというのは残っていく気はするのですが、それはもうガラケーじゃないというご認識なのでしょうか。

**佐藤：** そうですね。俗にガラケーと言っているものはなくなるという意味で、ガラケーライクなものはいろいろ残っていくとは思いますが。

**質問者：** 通信回線の速度をも含めてのいわゆるガラケーというもの。

**佐藤：** そうですね。もともとの十何年前に出たガラケーというのはやはり、なくなると言われて。それはスマホで似たようなものをやろうというようなことはいろいろやっていますから、そこまで消えるとは言いませんけれど、ガラケーはなくなっていく。

**質問者：** なるほど。もう一つですけど、PBXがいわゆるバーチャルというのですか、自分のスマホもそうっちゃうっていう。その働き方の中で、勤務体系の管理はどういうかたちにされるか、そもそもそういうのは概念を変えていかれようとするプランがあるのでしょうか。

**佐藤：** いろいろわれわれも今やりながら実験しているのが、正直なところです。

やはり、最終的には face-to-face は大事なファクターですし、今も社内は在宅も可と言ったら全然出てこない人間もいますし、毎日出てくる人間もいるのです。そこはコロナに気をつけてやってくれという話しか言えないわけですけど。でも、やはり結局われわれもそうだけど、本当に初対面の時にウェブだけで多分走らないです。

やっぱり face-to-face が欲しいですし、ただ今とにかく僕が社内には言っているのは、別に朝出てこなくてもいいけれども、週1回くらいはコロナの状況を鑑みながら皆で集まったらどうだという話はしています。

ただ、PBXのクラウド化はトポロジカルに全部できますので、そういうインフラの下でどうやっていくかというのは、これからの課題にはなと思っています。

---

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



**質問者：**最後、一つなのですけど、多分名前を言えばご存じの会社さん、システムの開発の方なのですけど。ほぼ完全に紙をなくしちゃったという方がいらっしゃるのですけれど、それについてはどうでしょうか。良い悪いじゃなくて、業種とかやっていることによって多様なのですが。例えば在宅になりますと、紙ってある種リスクなところがありまして、その辺りはどう考えておられますか。

**佐藤：**僕自身も、実はほとんどドキュメントは今クラウド化し始めています。やはり紙は、僕はなくしていったほうがいいと思います。日本の商習慣が全部紙をなくすところまではいっていないのですけれど。僕自身は最近役員からの資料から何から全部 PDF で出させて、個人的には Apple のクラウドか何かで自分のマシンで何方向かで同期をとっているということをやっていますけれど。そんなかたちで会社もやはり事務所が離れていくと、クラウド化しないとどうしようもないと思います。

**質問者：**ありがとうございました。

**司会：**他に、ご質問のある方いらっしゃいますでしょうか。折角の機会ですので、どなたかいらっしゃいませんか。

**質問者：**ありがとうございました。ジョルダンの MaaS アプリについてお伺いしたいのですけれども。どういったアプリを目指すかというのは会社のホームページには書いてあるかと思うのですけれど、一つ先ほどキーワードでシームレスという言葉が出てきたかと思います。

それを実現するために、今後どういったことが課題となって、どういう対策を取っていくご予定かをお聞かせいただいてもよろしいでしょうか。

**佐藤：**われわれだけでできることではなく、相手がいることなので、僕はまず、周遊券のようなものを、1日乗車券とかいろいろありますので。皆、乗換案内で買えるようになって、とりあえず設備がない時には Masabi の非常にシンプルに見せるだけ。見せるだけでも本当に、動画をコピーされちゃうと普通のやつはだめになりますので、そういうことができないことをやりながら。あとバリデータというシンプルな端末があるので、で、クレジットカード。それで、その辺の1日乗車券と併せて、もうちょっと広い意味での企画切符が、われわれも西武さんとの間でムーンバレーパークの話やらせてもらっていますけれど。交通と建物とか、交通と食事とか、そういうものをとにかく、もっといろいろ仕掛けていきたいと思って今頑張っています。

---

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com





そういうものの延長に、今度はローカルな鉄道に予約できて乗れるというところまで持っていかれたらと思うのです。その時の技術というのは、今、金融関係でいろんな技術ありますので、安全性が担保されるような、そういうやり方で、ちょっとずつ広げていけたらなと思っています。

本当は JR さんとかエアラインさんなんていうのはオープンなインターフェースになってくれれば、全部そのようになってくるわけですけど、とりあえず小さなところから始めていって、ということ考えています。

**司会**：他に、ご質問のある方いらっしゃいますでしょうか。よろしいでしょうか。

それではご質問もないようですので、以上をもちましてジョルダン株式会社様の IR ミーティングを終了いたします。本日はご参加いただき、誠にありがとうございました。

[了]

---

## 脚注

1. 音声不明瞭な箇所については[音声不明瞭]と記載

---

## サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com

## 免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、当社は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。さらに、利用者が当社から直接又は間接に本サービスに関する情報を得た場合であっても、当社は利用者に対し本規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行うものではありません。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用してはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて会員自身の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者自身が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による本規約に基づく利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して会員が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

---

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

